

2014年度 第1回先端研ワークショップ

ワールド・カフェで、 ケアについて考える

カフェ・マスター 野村裕美さん(同志社大学社会学部社会福祉学科准教授)

スピーカー Aさん(LGBT等当事者)

企画者 榎本てる子(神学部教員)・佐藤哲彦(社会学部教員)

先端研ワークショップでは、セミナーやシンポジウムのように「研究者の話を聞く」というのではなく、むしろ「人と一緒に考える」という機会をつくります。

そこで今回は、困難を抱える当事者のお話を聞き、それを踏まえて参加者同士で、ワールド・カフェという対話形式を体験しながら、ケアについて話し合います。それにより「私たちが当事者の方とどのようにしたら十分にコミュニケーションできるのか」「私たちが当事者の方を支援するとしたら何ができるのか」について考えようと思います。そして同時に「人と一緒に考える」ための、ワールド・カフェという対話形式を体験することが目的です。とても貴重で、しかも楽しい機会です。ぜひ参加してみてください。

カフェ・マスターとスピーカーの紹介:

野村さんはワールド・カフェ・プラクティショナーとして経験を積んでこられた方です。最初に、ワールド・カフェの主な特徴や方法を説明していただいてから、ケア・カフェについてのお話を聞き、さらに実際に体験していきます。当事者のAさんには、ご自身が経験されてきた多重的な困難を話していただき、その後、みんなでそのことについて話し合っていきます。ワールド・カフェ未経験の方をとくに歓迎します。

♪ **学部生、大学院生** 向けの企画です。もちろん**教職員**も歓迎します。
♪ コーヒーを飲みながら、あるいは**お菓子**をつまみながら、ワールド・カフェを体験しましょう！(コーヒーとお菓子はこちらで準備します)

2015年**3月9日**(月) **13時~16時30分**

上ヶ原キャンパス **社会学部棟3階** **セミナールーム**

主催: 関西学院大学先端社会研究所
(お問い合わせ先: 先端社会研究所事務室 E-mail: asr@kwansei.ac.jp/Tel: 0798-54-6085)